

岡山地域セミナー 〔斜面・岩盤WG〕

令和2年度活動報告

◎ 鈴木 茂之	岡山大学 大学院 自然科学研究科 名誉教授
小松 漢	岡山大学 大学院 環境生命科学研究科 准教授
藤沢 隆行	岡山大学 大学院 環境生命科学研究科 准教授
吉田 誠	株式会社アサヒ地質研究所
森原 英俊	株式会社アサヒ地質研究所
柏崎 康	株式会社寛谷建設コンサルタント
北川 達	株式会社寛谷建設コンサルタント
森原 寿江子	株式会社ウエスコ
○ 井上 高	株式会社ウエスコ
安藤 勇一	株式会社ウエスコ
深田 展寿	株式会社ウエスコ
丹元 崇寛	株式会社ウエスコ
上杉 耕平	株式会社ウエスコ
木村 隆行	株式会社工・小日本技術開発
○ 二木 重博	株式会社工・小日本技術開発
内藤 秀信	協同組合岡山県土木センター
榎本 雅夫	応用地質株式会社
小池 芳広	中央開発株式会社
田中 元	復讐調査設計株式会社
表田 英利	復讐調査設計株式会社
佐藤 啓治	復讐調査設計株式会社

令和2年度斜面岩盤 WGメンバー 及び協力者

令和2年度半田山研究で協力いただいた方	
西尾 誠	岡山大学名誉教授
西村 伸一	岡山大学 大学院 環境生命科学研究科 教授
後 進	土質工学株式会社
西村 輝	協同組合岡山県土木センター
山内 慎	株式会社東設土木コンサルタント
奥野 裕	株式会社ウエスコ
伊達 裕樹	株式会社ウエスコ
笹井 友司	中電技研コンサルタント

電動補助装置(パワースーツ)デモ

○日時:8月17日(月)9時 理学部前

○内容:傾斜30度程度の斜面で電動補助装置(パワースーツ)を装着し、荷30kgを担いだ状態で担がない状態で斜面を登り、効果を見る。

株式会社 エーアールアイ

代表取締役 山本 泰司 さんの試作品

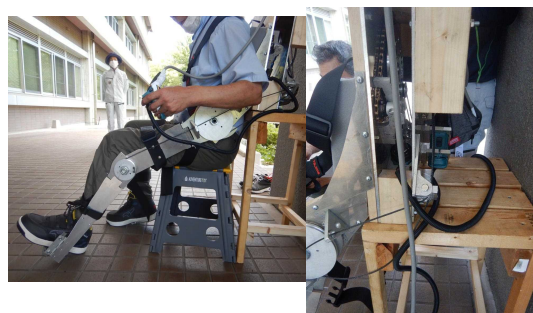
特機開発・動力補助装置

転倒予防学会会員

パワースーツ全体と動力部



足の構造



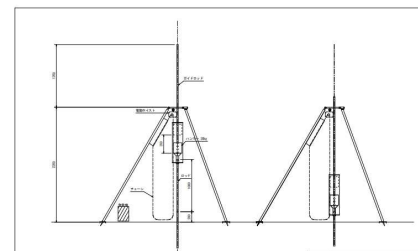
パワースーツ操縦と作動状況



サウンディング試験改良機の試行

・○日時:3月18日(木)9:30~15:00(予定)

○場所:半田山管理道入口9:30集合、西側崩壊地管理道沿いで試行



可搬型小型動的貫入試験機の概要

現在開発中の可搬型小型動的貫入試験機について概略を示す。

試験機の基準:小型動的貫入試験機の打撃エネルギー(30kgハンマー、落下高さ35cm)

試験機の重さ:脚 5.8kg/本 3本 計17.4kg

トッププレート	5.4kg
電動ホイス	6.8kg
バケット	11.2kg
ハンマーA	15.0kg
ハンマーB	15.0kg

合計重量 70.8kg

ロッド 3.8kg/本

その他必要機材として発電機が必要となります。

ミニラムの機械は、全体で270kg、本体のみで135kgとなります。

半田山の西側崩壊地帯で実施



2018年西日本豪雨災害
岡山大学演習林の
半田山で2か所土砂崩れ
が発生



図1 平面図

←バッテリー

電動ホイス、ハンマー、ハンマー
吊り上げ用チェーン、ガイド
ロッドとバケット



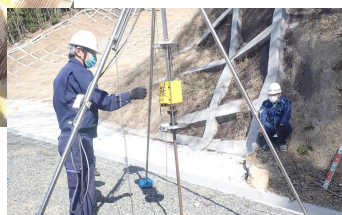
西側崩壊地滑落崖
崩落土には礫が多く簡易貫入
試験ではロッドが入りにくい



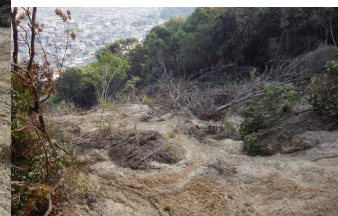
ハンマー30kgの吊り上げは自動



「崩壊土砂層厚の分布調査」
に於ける取り組みを井上ウ
ーキング事務局長を中心に
進めている



移動土塊の産状
泥の流動化が著しい
粘土にはパーミキュライトが含
まれ膨潤する



部品と組み立て後全景

